

地域子ども文教委員会

開会日 3月17日(火)
3月30日(月)

案件 議案6件、陳情3件
報告8件

◆主な審査状況を紹介します。

修正可決
墨田区曳舟文化センター条例

文化性豊かなまちづくりに寄与するため、曳舟文化センターを公の施設として設置するもの

センターは地域交流の場でもある

意見
曳舟文化センターは、これまで地域のコミュニティ活動にも活用されてきたが、条文中他の条例と比較しても、このことが読み取りにくい。

3月17日の本条例の審査では、同様の意見が複数示されました。このため、3月30日にも本委員会を開会し、こうした意見に賛同する委員から本条例案に対する修正案が委員長に提出され、これを可決しました。

△修正案の主な内容△

当該施設が目的を達成するために行う事業の一部について、次のとおり改めました。

【修正前】区民の文化芸術活動の促進に関すること。

【修正後】区民等の文化的交流及び文化芸術活動の促進に関すること。

一部採択
すみだ保育園の指定管理者制度導入に関する陳情

すみだ保育園の委託先が株式会社になる可能性があるため、区は、保護者の不安が払しょくされ、合意形成するための努力を続けること及び区内すべ

ての保育施設で順守すべき「保育の質ガイドライン」の策定等を求めるもの

保護者の不安を払しょくする努力を

意見
区は、不安が払しょくされるよう、合意形成するための努力をしてもらいたい。民間委託した保育園での事故は、民間だから起きたものではないと思われる。また、ガイドラインの策定については、国の基準により行われていることから、これらの点是不採択とする。

一部採択
多胎児家庭支援に関する陳情

多胎児家庭に対する直接的、金銭的、時間的な支援のために、月間数時間程度のベビーシッティングサービスの提供、ファミリー・サポート・センター及び子育て支援ネット「はぐ(Hug)」の利用料を1人分で利用可能にすること、保育園のシーツ持参を不要にすること等を求めるもの

総合的な施策のあり方が求められる

意見
ベビーシッティングサービスは、政策の方向性として実施すべき。多胎児もそうだが、複数育児や共働きの時代の中で、総合的に施策のあり方という方が救われる人が多いと考える部分もある。



産業都市委員会

開会日 3月23日(月)
3月30日(月)

案件 議案3件、報告3件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区民住宅条例(廃止)

区民住宅供給事業の終了に伴い、区民住宅の管理等に係る事務を廃止するもの

現在の空き室率は

問
区民住宅は、空き室の状態が続いてきたと伺っているが、トータルの空き室率は。

答
現在、63戸中33戸が入居されており、入居率は52パーセントである。

可決 改正
墨田区営住宅条例等(一部改正)

単身高齢者の増加、民法の一部改正による債権関係の規定の見直し等に鑑み、墨田区営住宅条例等、4つの条例について、入居手続の際に連帯保証人の確保を不要とする等のほか、所要の規定整備をするもの

貸す側のメリットは

問
この改正によって区営住宅等は保証人が不要となるため、家主には何の保証も無いことになるが、メリットはあるのか。

答
条例改正する4つの住宅のうち、高齢者個室借上げ住宅以外は、区の直営施設である。高齢者個室借上

げ住宅についても、家主から区が受け取ってから貸すため、第一義的にはすべて区が家主となる。その中で債権管理についてはしっかり行う。

可決 正
墨田区立公園条例(一部改正)

隅田公園の再整備に伴い、イベント等による電気設備、音響設備等の付属設備の使用に対応するため、当該付属設備を使用する者から、使用料を徴収するよう定めるもの

時間制限と金額の算定根拠は

問
使用料は、1時間につき70円又は1日につき100円とあるが、時間制限はあるのか。また、金額の算定根拠は。

答
時間制限については、占用する内容によって制限がある。算定根拠については、電気料金は実費と設備設置費用を受益者負担分としており、実際に使われる電力等から算出した。設備についても、費用と減価償却によって算出した。

適正な使用料ではない

意見
電気設備等は、一般区民より、民間事業者がイベントで利用するイメージがある。区民施設使用料と比べ、イベント業者から徴収する使用料としては適正でないと考えるため、反対する。



再整備した隅田公園

区民福祉委員会

開会日 2月20日(木)
3月19日(木)
3月30日(月)

案件 議案3件、陳情2件
報告3件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区印鑑条例(一部改正)

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行等を踏まえ、印鑑登録の資格について所要の改正をするもの

条例改正の趣旨は

問
被後見人である方は、自らの意思で印鑑登録をすることが困難であると考えるがどうか。

答
ご指摘のとおりではあるが、今回の改正の趣旨が、被後見人を一律に排除せず、個別的、実質的に審査するというものであることから、ご理解願いたい。

可決
墨田区国民健康保険条例(一部改正)

特別区国民健康保険事業の調整に関する共通基準に基づき保険料率を改定するほか、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、賦課限度額を引き上げるとともに、低所得世帯の保険料の均等割額の減額に係る所得算定基準を改めるもの

保険料等の徴収猶予制度の周知を

問
新型コロナウイルス感染症への対応について、保険料等の徴収

猶予の制度があるが、自治体によってはホームページでそういった制度があることを紹介し、「困っている場合は相談に来てください」といった案内をしている。本区でも、早く情報提供すべき。

答
徴収については、新型コロナウイルス感染症だけでなく、生活状況と資産を含め、詳細を個々に把握した上で、必要な対応をとることが原則だが、徴収猶予の制度があるということは、速やかにホームページで周知するとともに、区のお知らせ等にも掲載したい。

公費繰入れを減らさないでほしい

意見
保険料値上げの最大の原因は公費繰入れの引下げである。これ以上、値上げさせないために、繰入れを減らさないでほしい。

報告
新保健施設等複合施設における総合窓口の方向性について

新保健施設等複合施設整備の進捗状況及び総合窓口の方向性に関する検討結果についての報告

建物の有効活用を

問
高額な土地を購入し、その上に建てる公共施設であるため、可能な限り、蔵入の確保を視野に入れるべきであり、施設利用者の交流の場として、カフェやコンビニ等を設置してはどうか。

答
建物をどのように有効活用できるかといったことは、関係部署とどういった使い方が適しているかを含め、十分検討していきたい。



予算特別委員会のもよう

予算案に対する各会派等の主な意見

2月20日の本会議において、区長から令和2年度各会計予算案が提出されました。

これらについて、区議会では同日に16人の委員で構成する予算特別委員会を設置して、2月25日から延べ9日間にわたり審査を行いました。
3月16日の最終日には、各会派等による意見開陳の後、採決が行われ、各予算案は原案どおり可決すべきものと決定しました。

予算特別委員会委員(16人)

(○委員長 ○副委員長)

佐藤 篤 (自民党) 坂井 ひであき (自民党) 山下 ひろみ (共産党) 山崎 正宜 (自民党) 中村 あきひろ (立憲墨) 中村 あきひろ (立憲墨) 堀 よしあき (無所属) 堀 よしあき (無所属) 加藤 拓 (自民党) 加藤 拓 (自民党) 高橋 宣子 (公明党) 高橋 宣子 (公明党) 大瀬 康介 (公明党) 大瀬 康介 (公明党) 木内 清剛 (共産党) 木内 清剛 (共産党) 木内 清剛 (共産党) 木内 清剛 (共産党) 高柳 東彦 (共産党) 高柳 東彦 (共産党)

令和2年度 墨田区各会計予算額

総額 1,808億4,100万円

一般会計	1,247億5,900万円
国民健康保険特別会計	262億6,900万円
介護保険特別会計	238億5,600万円
後期高齢者医療特別会計	59億5,700万円

反対 日本共産党

■区立保育所における紙おむつの処理など評価できる施策もあるが、区民の暮らしを守り、負担軽減を図る姿勢が弱い。観光まちづくりなど開発優先から区民生活優先の区政に転換するよう求め、予算案には反対する。

■国民健康保険制度には構造的問題があるにも関わらず、公費繰入れを縮小し、保険料を更に値上げすることは撤回し、区独自の軽減策を講ずるべき。

■地域集会所使用料は、周辺区と比べ2倍から8倍も高く、稼働率も著しく低いことから、直ちに半額以下に引き下げるべき。

■旧向島中学校及び旧文花小学校の校舎等について、耐震性の無い危険な建物を放置することは無責任であり、来年度中に解体すべき。

賛成 立憲墨田

■一般会計予算案について、厳しい区民生活を鑑みると、日本共産党の「編成替えを求める動議」には賛同し、修正予算執行を望むが、動議が可決されない場合は、行政運営を停滞させることはできないため、原案に賛成する。

■子どもの貧困対策として、区独自で扶助費の項目を増やし、支援体制強化を求める。

一部賛成 一部反対 墨田オンブズマン

■すみだ北斎美術館は、開館当時のにぎわいは無いため、これ以上予算をつぎ込むことが適正か費用対効果を厳しく検証し、無駄な支出は削減すべき。

■国民健康保険特別会計予算については、激変緩和措置が繰り返されるだけで、根本的な解決には程遠く、区民負担が増え続けるばかりであるため反対する。

賛成 無所属

■公共施設マネジメントについて、新保健センター設立に伴う他施設の集約の検討を早期に開始し、既存施設についても利用実態に応じた適切な対応を求める。

■広報広聴戦略プラン改定に当たっては、今まで行った情報発信の検証や情報の選択と集中等を行い、効果的で区民ニーズに応えるような情報発信を求める。



予算特別委員会のようす

主な質疑

新型コロナウイルス感染症対策と区の事務事業について

問 新型コロナウイルス感染症関連で、来年度の予算執行等の状況が変わってきた。また、経済への影響は、リーマン・ショックを超えるのではないかと予測も出ている。基本計画事業の実施についても取捨選択が必要となる場面が生じると思うが、どう優先順位を付けていくのか。

答 新型コロナウイルス感染症にまつわるものの区政等への影響を注視していかなければならない。逐次状況に応じ、国や都の状況も見ながら判断し、慎重にしっかりと対応していく。

紙おむつのリサイクルについて

問 国や都がガイドラインの作成やモデル事業を実施する紙おむつのリサイクルについて、区の中で定着させていくため、積極的に取り組んでいただきたい。

答 紙おむつのリサイクル事業が展開されつつある中で、担当部局でしっかりと調査し、実態を把握した上で、区で対応できるかを考えていきたい。

公衆トイレの洋式化の推進を

問 公衆トイレと公園トイレを調査し、区としてトイレのあり方について検討することだが、区内の公衆トイレ等の洋式化は深刻な問題である。すべて洋式化されるまで15年程かかることだが遅すぎる。計画を早めることはできないのか。

答 現在、公衆トイレ等の改築・改修計画を策定しているところであるため、来年度、公衆トイレ等の調査を踏まえ、洋式化についてもその中で検討していきたい。

ケースワーカーの増員を

問 本区の生活保護のケースワーカーが社会福祉法の標準数を満たしていないが、区民の生存権や区職員の健康状態にも関わってくるので、しっかりと確保するべき。

答 区では様々な事務事業に人員が必要で、バランスよく職員を配分してきている。そうした中で、職員体制を整えながら生活保護事務を執行していく。

区民に対する危機管理に関する情報発信について

問 区民に対し、荒川の氾濫情報や新型コロナウイルスの感染情報等を危機管理情報メールで知らせたいと考えるが、今後、どのような対応がとれるのか。

答 安全・安心メールにおいて、新型コロナウイルス感染症情報という形では配信していないが、今後の感染の拡大に伴って、そうしたメールの活用も検討したい。

施設の修繕や統廃合に関する考え方について

問 立花幼稚園の修繕に関して、公共施設マネジメントによる修繕という観点はあるが、区立幼稚園の今後のあり方を鑑みたくて修繕を行うことも重要だと考えるがどうか。

答 毎年、老朽化する建物の中で必要な修繕が発生しているのが事実であり、兼ね合いを見ながら全体の視点を持つことが重要である。スピード感を持って取り組んでいきたい。



令和元年度定例会2月議会 議決議案等の審議結果													○賛成	×反対
件 名			会派名等 () 内は会派所属議員数									議決 結果		
			自民党	公明党	共産党	立憲墨	きすな	墨立憲	墨田才	新すみ	無所属		令すみ	
			(12)	(7)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)	
区 長 提 出 議 案	予 算	令和元年度墨田区一般会計補正予算（議案第70号）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	可決	
		令和２年度墨田区一般会計予算	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	可決	
		令和２年度墨田区国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	可決	
		令和２年度墨田区介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		令和２年度墨田区後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		令和元年度墨田区一般会計補正予算（議案第91号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		令和２年度墨田区一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	条 例	墨田区附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区手数料条例の一部を改正する条例（議案第76号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区曳舟文化センター条例	以下（１）・（２）のとおり										修正可決	
		（１）墨田区曳舟文化センター条例に対する修正案	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	可決	
		（２）墨田区曳舟文化センター条例（修正案を除く原案）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区民住宅条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区営住宅条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区手数料条例の一部を改正する条例（議案第89号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	可決	
	契 約	すみだ北斎美術館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決	
		墨田区すみだ保育園の指定管理者の指定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
		墨田区ひきふね保育園の指定管理者の指定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
	その他	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に係る協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議決	意見書	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
動議		大瀬康介議員に対する懲罰動議	×	×	×	×	×	×	除斥	×	×	×	否決	
請 願 ・ 陳 情	陳 情	ケアプランの有料化は行わないことを求める意見書の提出に関する陳情	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	不採択	
		高齢者への補聴器購入の助成拡大に関する陳情	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	不採択	
		すみだ保育園の指定管理者制度導入に関する陳情	第1項	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	
			第2項、第3項	×	×	○	○	一部○ 一部×	×	×	○	×	×	不採択
		墨田区保育所等整備計画見直しに関する陳情	×	×	一部○ 一部×	一部○ 一部×	×	×	×	○	×	×	不採択	
		多胎児家庭支援に関する陳情	第1項第1号、第1項第3号、第1項第5号	○	○	一部○ 一部×	一部○ 一部×	一部○ 一部×	○	○	×	○	○	採択
第1項第2号、第1項第4号	×		×	○	○	×	×	×	○	×	×	不採択		

【次の会議日程(予定)】

	会 議 名	開会時刻	傍聴席
5月20日（水曜日）	議会運営委員会	午前11時30分	17階
5月26日（火曜日）			
5月27日（水曜日）	本会議（招集議会）	午後1時	19階
6月 5日（金曜日）	議会運営委員会	午前11時30分	17階
6月11日（木曜日）			
6月12日（金曜日）	本会議（6月議会初日）	午後1時	19階
6月15日（月曜日）	本会議		
6月17日（水曜日）			
6月22日（月曜日）	地域子ども文教委員会		
6月23日（火曜日）	区民福祉委員会	午後1時	17階
6月24日（水曜日）	産業都市委員会		
6月25日（木曜日）	企画総務委員会		
6月29日（月曜日）	議会運営委員会	午前11時30分	17階
6月30日（火曜日）	本会議（6月議会最終日）	午後1時	19階

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。
※新型コロナウイルス感染症への緊急的対応として、当面の間、本会議及び委員会の傍聴はご遠慮いただいております。今後の対応状況等については、区議会ホームページをご覧ください
たくか、区議会事務局までお問合せください。

会派等の所属議員		
略 称	会 派 名 等	所属議員名（五十音順）
自民党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、木内 清、坂井ひであき、 坂井ユカコ、佐藤 篤、しもむら緑、たきざわ正宣、 田中邦友、樋口敏郎、福田はるみ、藤崎こうき
公明党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、 たかはしのりこ、高橋正利、とも宣子、はねだ福代
共産党	日本共産党墨田区議会議員団	あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、 山下ひろみ
立憲墨	立憲民主党墨田区議団	渋田ちしゅう、中村あきひろ
きすな	地域連合「すみだの絆」	田中 哲
墨立憲	墨田区議会立憲民主党	あべきみこ
墨田オ	墨田オンブズマン	大瀬康介
新すみ	新しいすみだ	井上ノエミ
無所属	無所属	堀よしあき
令すみ	令和すみだ	かんだすなお

会派構成等が一部変わりました

・令和元年12月27日付けで、かんだす
 な議員の会派名等が「NHKから国民
 を守る党すみだ」から「令和すみ
 だ」に変わりました。
・令和２年4月1日付けで、かんだす
 な議員の所属会派は「墨田区議会自
 由民主党」に変わりました。また、同
 日付けで、墨田区議会自由民主党は、
 「墨田区議会自由民主党・令和」に
 変わりました。なお、本号の4月1日
 以前の記事における当該議員及び所属
 会派等の表記は、変更前の内容で掲
 載しています。



研修会ようす

令和元年度墨田区議会議員研修会は、地域ににぎわいを創出するため、公共空間を活用した場の創出やエリアマネジメントの成功例・失敗例等について学ぶ「公共空間を活用したプレイスメイキング」と、本区の財政状況等について学ぶ「墨田区財政の分析と今後の課題」の2つのテーマで開催しました。参加者は、今後の活動に生かそうと熱心に受講しました。

議員研修会を開催【1月24日】